



ルーエハイム デイ通信

あゆみ

平成24年 8月発行

第 37 号

社会福祉法人 博愛会

デイサービスセンター ルーエハイム



残夏の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。この記事をお読みいただく頃は暑さも峠を越え、すこしは過ごしやすくなっているのではないのでしょうか。デイサービスをご利用の皆様方は「年々暑さが体に堪えます」とおっしゃいますが、デイルームでのお過ごしを拝見すると「まだまだ若いもんには」との気迫が感じられます。今月もお元気にお過ごしいただく様子をお届けいたします。どうぞご一読下さい。

* 8月行事 * 8月21日(火) < 夏祭り > をしました



8月21日の午後からデイルームで夏祭りを行いました。「九州炭坑節」「東京音頭」の盆踊りに始まり、ヨーヨー釣り、最後にはスイカ割りをしていただきました。「ひ孫のみやげに!」「一個取ったよ～」 「盆踊りはまだあんたらには負けません」「ワシの優雅な踊りをみてくれ」と皆様大変な賑わいでした。

* 毎月10日はトモの日! * 8月10日(金)は「沖縄料理御膳」

沖縄風炊き込みご飯 じゅ～し～
ワカサギのフリッター チリソースかけ
ラフテー風
ゴーヤのゴマドレサラダ



夏と言えば海、海といえば沖縄ですね。沖縄には、珍しい食材や調理法、アメリカ文化との融合から生まれた料理など独特の食文化があります。今月のメニューでは、フリットのような衣の厚さが特徴のてんぷら、沖縄野菜の代表ゴーヤ、王朝時代の宮廷料理でラフテーと呼ばれる豚の角煮を取り入れました。
管理栄養士 より

サービス利用・デイ通信へのお問い合わせは

〒510-0266 鈴鹿市長法寺町字権現 763

059-372-3811(代) fax 059-372-3814

E-mail ruheheim@circus.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.ruheheim.com>

ホームページ スタッフブログの「ルーエハイム通い」では、デイサービスセンターの行事等を紹介しています。





* ボランティアさんが来てくださいました *

8月 30日(木) 「奉観流詩吟教室」の皆さま

詩吟(月の砂漠、白虎隊、みだれ髪、おほろ月夜、青葉の笛、知床旅情)を吟じていただいたり、手品を披露していただいたり、また、「古城」の詩吟にあわせて剣舞を披露していただきました。利用者の皆様方には馴染みの曲も多く、一緒に口ずさんだり、手をたたいたり「やっぱり上手やなあ」「昔の彼女がこの唄好きやったなあ」「格好よろしいなあ」「ええ声しとるなあ」「どこに仕掛けがありませんのやろなあ」と感動しきりでした。

ボランティアの皆さま、ありがとうございました。またのお越しを心からお待ちしております

デイサービスセンターでは音楽療法を行なっています(週1回隔週の水・金曜日)



「東京音頭・九州炭坑節」

盛夏の候、音楽療法の題材にも民謡や盆踊り歌が大人気です。この日は、東京音頭と九州炭坑節。 ハア～踊りおどるな～ら～

月が～出た出～た～ 民謡にあまり馴染みのない方や踊りはちょっと～と言われる方も、なぜか知っている音楽ではないでしょうか。歌とともに締太鼓(しめだいこ)や鉦(かね)、鳴子(なるこ)を皆さんに持っていただき、リズムを刻みました。日本情緒あふれる太鼓の音、小気味よい鳴子の木の音、さらに鉦が入ると音楽がキリッと引き締まる感じがあります。昔懐かしい音楽に合わせてのシンプルなりズム打ちは、安心して楽しめる活動です。生まれ育った故郷の夏のワンシーンを思い出された方もおみえでした。そして、最後の音がピッタリ合ったときの一体感～思わずにっこりする皆さんでした。

音楽を構成する要素のなかで「リズム」は人の心や身体に作用する力が最も大きいと言われます。楽しく音楽療法に参加して、暑い夏を乗り越えましょう

by 音楽療法士 藤岡 厚子

デイサービスから

デイサービスでは日曜日以外、月曜日から土曜日まで(祝日も)、毎日送迎の車を走らせています。鈴鹿・亀山・津にお住まいの方で西は安知本町、山下町、北は太森町、岡田町、東は磯山町、そして南は芸濃町、河芸町までをおおよその範囲として、お迎え・お送りをさせていただきます。

この範囲以外にお住まいの方でもどうぞお気軽にお問い合わせ下さい。可能な限り、ご要望に応じさせていただきます。お問い合わせは、ご本人様でもご家族様でも結構です。お待ちしております。

デイサービスセンター ルーエハイム 担当 ^な那 ^す須

電話番号 059-372-3811(代)